



アジア大会活躍の裏で

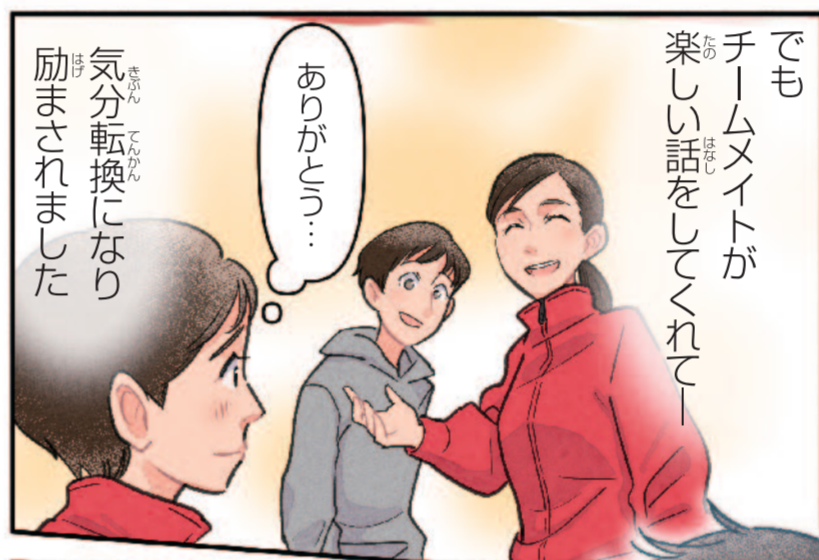
陸上 廣中璃梨佳選手
 (日本郵政グループ女子陸上部)



廣中璃梨佳選手
 (主な成績) 東京2020オリンピック
 陸上女子5000m(9位)・10000m(7位入賞)



私(廣中璃梨佳)が本格的に陸上競技を始めたのは中学生の時
 高校を卒業後日本郵政グループ女子陸上部に入部しました



でもチームメイトが楽しい話をしてくれて私(廣中璃梨佳)も気分転換になり励まされました
 ありがとうございます



2023年
 ケガをしてうまく走れない日が続いていて
 気持ちは焦るばかり



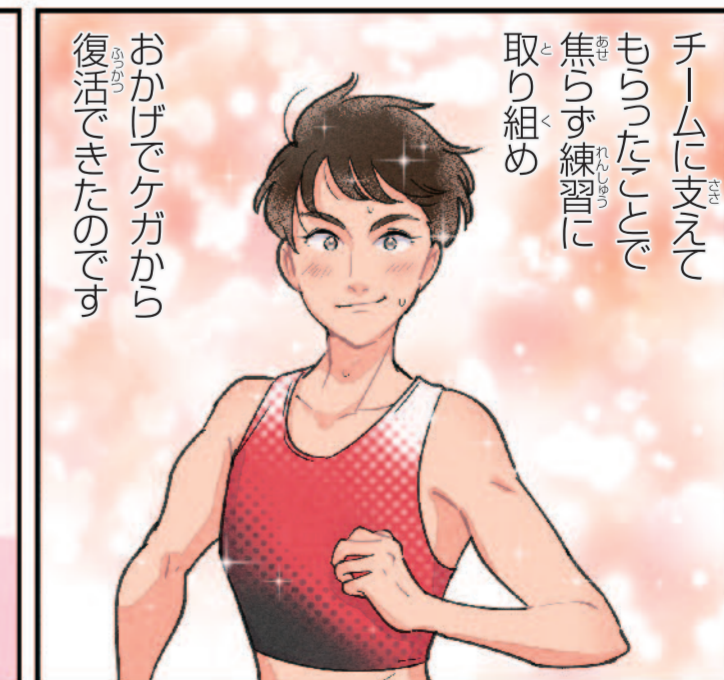
みんなが私を信じて待っていてくれる
 そう感じる事ができ心の支えになりました



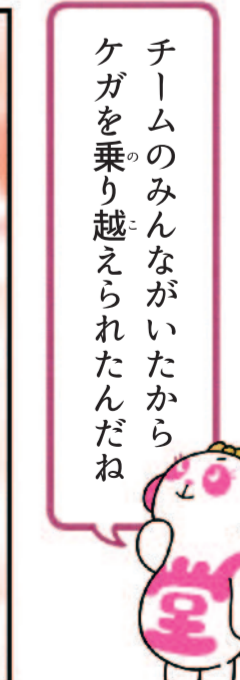
監督・コーチからの声掛けや
 チームメイトの行動から



そして9月のアジア大会では陸上競技女子の主将を任せられました
 みんな一丸となってがんばります!



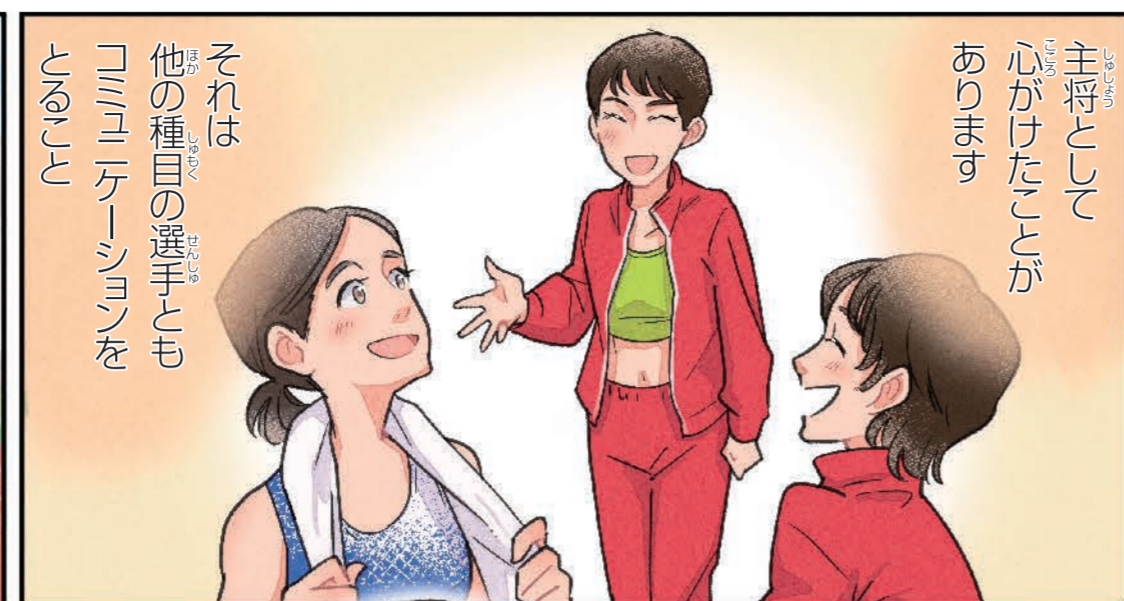
チームを支えてもったことで
 焦らず練習に取り組み
 おかげでケガから復活できたのです



チームのみんながいたからケガを乗り越えられたんだね



同じフィールドで競技する仲間として
 日本代表チームのまとまりを大切にしたいと考えたのです



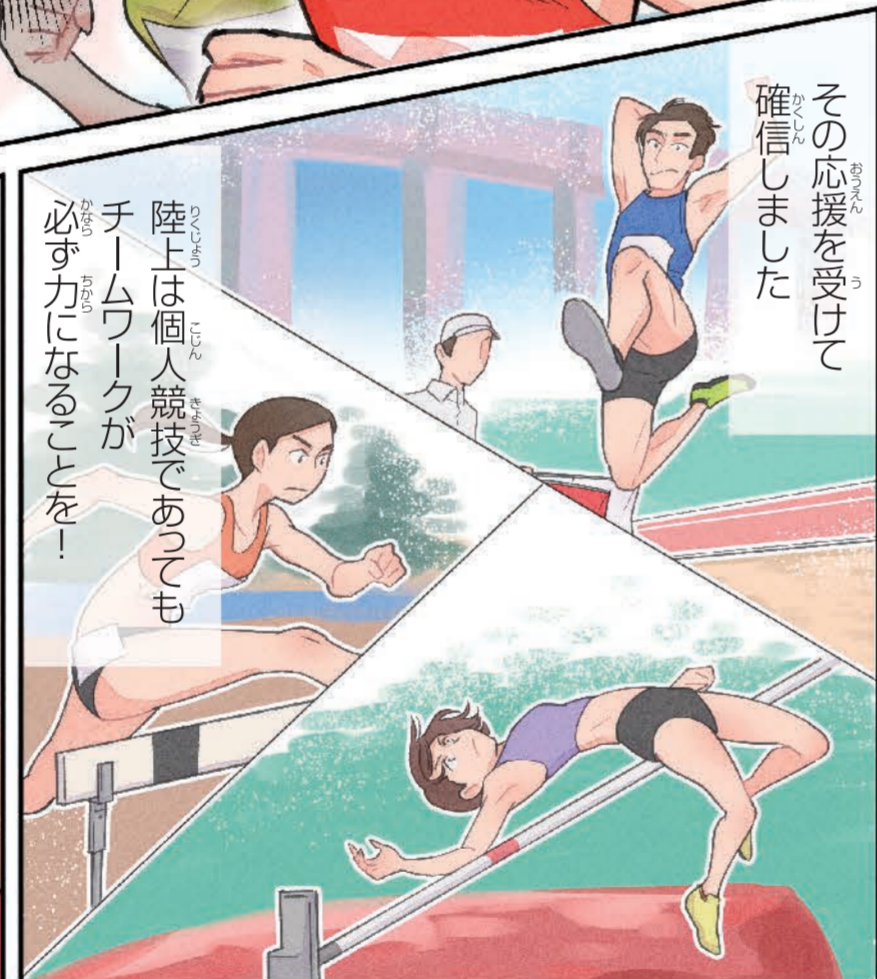
主将として心がけたことがあります
 それは他の種目の選手ともコミュニケーションをとること



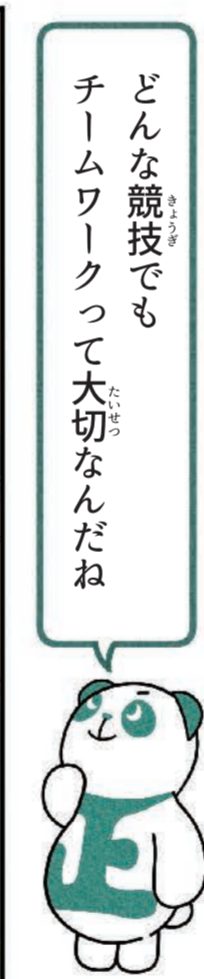
アジア大会初日 女子10000m
 みんなが応援してくれている...
 私のレースを他の種目の選手が応援してくれて...



色々な種目の選手と話すことで
 新しい発見もありました
 これからも積極的にコミュニケーションをとっていききたいですね



どんな競技でもチームワークって大切なんだね
 その応援を受けて確信しました
 陸上は個人競技であってもチームワークが必ず力になることを!



この大会で廣中選手は陸上女子5000mと10000mに出場し両種目で銀メダルを獲得したよ



「フェアプレー宣言」しました!!



すごい! 来年のパリオリンピックも期待しています!



写真: EPA=時事



この大会で廣中選手は陸上女子5000mと10000mに出場し両種目で銀メダルを獲得したよ